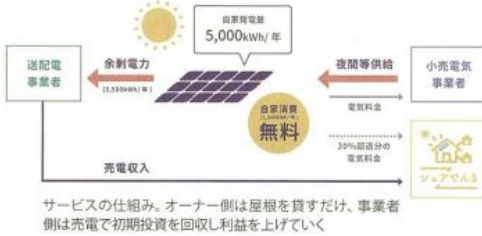


# 太陽光発電を無料で設置

札幌などで募集開始



戸建住宅の屋根を借りて太陽光発電を搭載し、総発電量の3割を住宅オーナーに「無料電気」のかたちで提供、残り7割を買い取るエネルギービジネスが北海道にも上陸した。

ユーザーから見れば、太陽光発電の設置費用がほぼゼロ円で、10年間は一定量の電気を無料で使うことができる。ZEHを推進する際の障害のひとつである太陽光発電の設置費用がほぼ無料になることで、ZEH推進につなげられるほか、建売住宅の付加価値にもなるという。事業を展開する㈱シェアリングエネルギー（東京都）は登録施工店のルーフマン㈱の協力を得て、3月の展示会に出展したほか、札幌で事業説明会を開催。今後は道内各地で説明会を開く予定だ。

事業は本州で先行スタートしており、北海道は積雪のほか、屋根形状と防水問題の見極めが必要だった。試験等の結果、屋根形状と屋根材・下葺材を指定して、札幌以南の積雪1m以下のエリアと十勝・釧路・オホーツクを対象に、受付を開始する。

屋根こう配は2寸から8寸、オーナー側の費用負担は、指定屋根材等の費用アップ分と一部配線代だけで、太陽光発電モジュールや架台、工事費はシェアリングエネルギーが負担する。

ルーフマン副社長の秋山信介氏は「無料なのだからリスクはない。住宅の付加価値にもつながるので、ぜひ相談してほしい」と話している。詳しくは同社に問い合わせのこと（フリーダイヤル0120-91-9211）。

# 断熱診断技術のISO登録を追い風に 省エネ住宅と正しい断熱施工を普及

IDA 総会

断熱性能を実測・評価するシステム『JJJ断熱診断®』の普及を目指す（一社）断熱診断普及協会（略称IDA・手塚純一代表理事、J建築システム㈱社長）の第3回総会が去る3月15日に行われ、同システムのコア技術である赤外線カメラを使った断熱性能の実測方法が国際標準規格（ISO）に登録されたことなど、2018年度の活動内容や2019年度の活動計画などを事務局が報告。2019年度は簡易型診断手法の開発や、国の補助事業に採択された独自の中古住宅評価・認定手法の試行などを進めていくことを明らかにした。

冒頭、手塚代表理事が「『JJJ断熱診断®』は昨年8月に国際標準化機構（ISO）への登録が実現した。今後は、省エネ基準の評価や、インスペクション・耐震診断、断熱改修向け補助事業での性能確認などの場面で取り上げてもらえることを期待するとともに、このシステムの当初の目的である“本物志向・リアルな診断”によって、省エネ住宅と正しい断熱施工・断熱改修を実現したい」とあいさつ。

続いて事務局が2018年度の活動と



あいさつする手塚代表理事（写真中央右）

して、国の長期優良住宅化リフォーム推進事業と住宅ストック維持・向上促進事業への取り組み、『JJJ断熱診断®』のISO登録、同システム使用ソフトの改良、“耐震診断”の商標登録などを報告。2019年度の事業としては、①短時間で診断可能な簡易型断熱診断手法の検討②国の補助事業継続と、『安心R住宅』の標準（ロゴマーク）利用が認められるリフォーム事業者団体としての国土交通省登録③使用ソフトのバージョンアップ④東京で7月に行われる『リフォーム産業フェア2019』への出展一を計画していることを発表した。

このほか、東京大学名誉教授で同協会技術顧問の加藤信介氏による『JJJ断熱診断®』ISO登録についての特別講演なども行われた。

# 働き方改革へ対応を開始

ブローイング協組

北海道内でブローイング断熱工事を行う事業者の団体・北海道ブローイング断熱工事業協同組合の第32期通常総会が3月22日札幌で開かれ、前年度の事業、決算報告を終えた後、今年度の事業と予算を承認した。前年度から引き続き自主管理による品質維持活動を継続し、今年は函館地区で密度測定会を実施するほか、従業員の福利厚生も続ける。

藤田理事長はあいさつの中で、「昨年から土井博幸事務局長を迎え、事業推進の体制が整った。この4

月からは働き方改革の関連法規が施行され、職員の休日確保や賃上げなどが組合員各社にとって大きな経営課題となっている。この問題に一致団結して立ち向かい、経営の安定化を実現できるように取組を開始させたい」と語った。

総会終了後は硝子繊維メーカーも加わって和やかに懇親会が行われた。

ブローイング工法はクルミ状のグラスウールを専用のマシンで天井などに吹き込み施工する。現在、国内



総会と理事長あいさつの様子

ではブローイング工法の原料となるグラスウール原綿が不足気味で、一部では値上げも起きている。こういった難しい環境のなか、施工店も経営継続の大きな転機を迎えている。

## 狭小空間点検ロボット moogle (モーグル)

**リフォーム前にお引き渡し時に、超小型ロボットで床下点検**

- 基礎ひび割れ、土台腐食、水漏れ、ボルトゆるみなど床下点検に!
- 21倍ズームカメラと高輝度LED照明搭載で点検箇所を鮮明に記録
- 振や動じんを気にせず点検でき、点検者の負担を軽減します
- パソコンを使ってリアルタイムに無線遠隔操作できます
- 屋主様が点検箇所の状態をその場で確認（画像アップ）

必要時にすぐ使える、**レンタルサービス開始!**

操作は、訓練を受けたスタッフが行うのでおまかせください。

15cmまでの段差を乗り越えることができます

高精度カメラで広い視野範囲をカバーします

レンタルお申込み

**エスケーリース株式会社** 札幌市北区百合が原6丁目1番20号 TEL:011-775-4141 FAX:011-775-4588 HP: http://www.sk-lease.co.jp E-mail: head@sk-lease.co.jp